

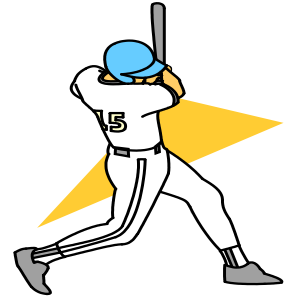
第52回全国軟式野球九州ブロック大会

大会は、2018年8月4日(土)～5日(日)の日程で鹿児島県立鴨池球場にて開催されました。

■期日・会場

8月4日(土) 鹿児島県立鴨池球場(鹿児島県鹿児島市)

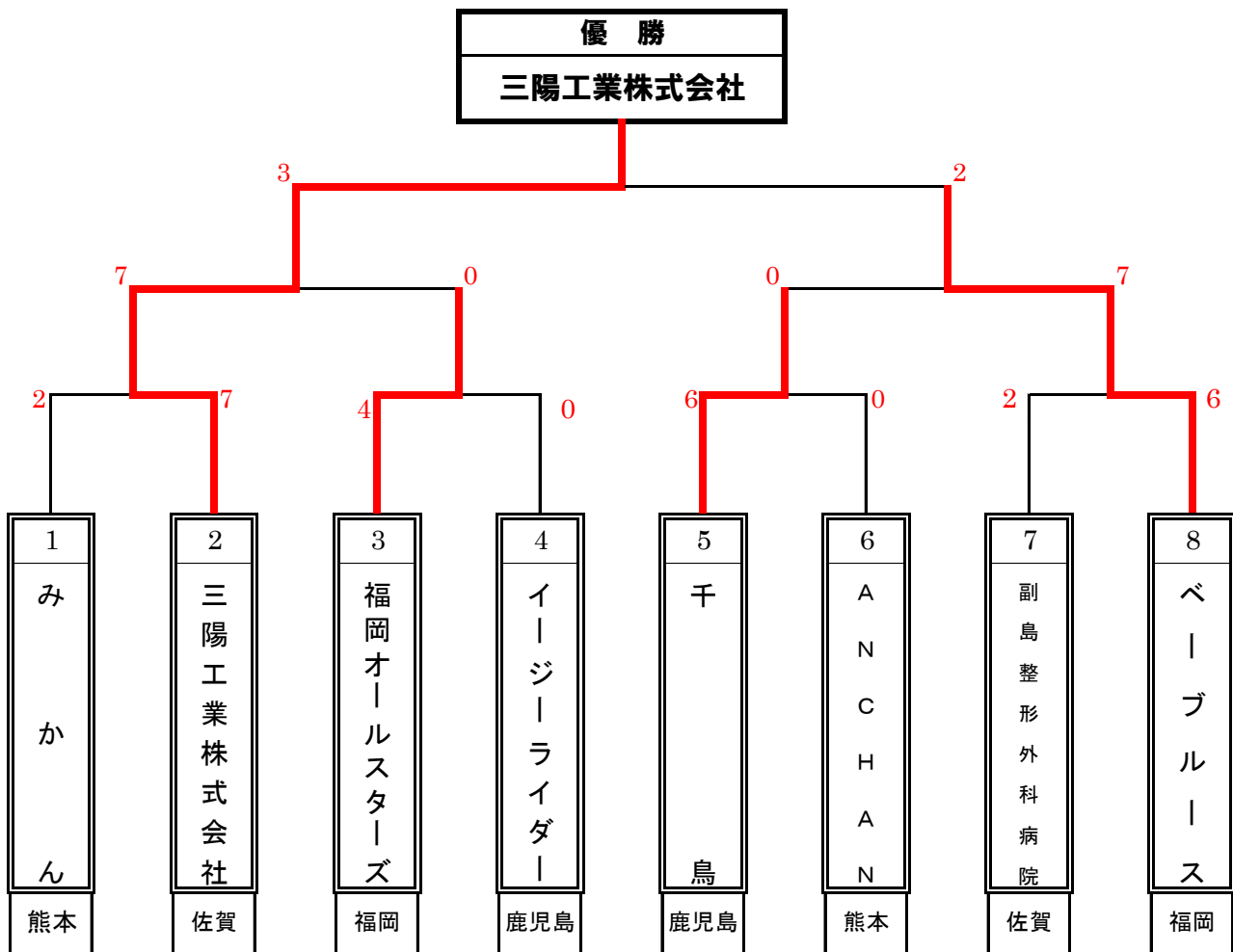
8月5日(日) 鹿児島県立鴨池球場(鹿児島県鹿児島市)



■大会参加状況

ブロック	佐賀	福岡	熊本	鹿児島	計
代表チーム	2	2	2	2	8

■大会組み合わせ



新日本スポーツ連盟九州ブロック野球協議会
第52回全国軟式野球九州ブロック大会ニュース
8月4日(土)の試合結果



■第1試合

開始 9時20分 終了 10時55分 試合時間 1時35分

府県	チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H	E
佐賀	三陽工業	0	4	1	0	2	5回時間切れ				7	5	0
熊本	みかん	0	0	1	0	1					2	6	3

【三】春日、寺尾－梶原 二) 寺尾、吉田
【み】坂本、寺尾－松本 二)

審判	氏名	府県
球審	花田 和巳	福岡
一塁	濱田 貞盛	鹿児島
二塁		
三塁	津田 智志	鹿児島

【試合経過】 三陽工業は2回表、3安打と二つのエラーを絡め打者一巡の猛攻を浴びせ4点を先制。3回表にも5番吉田の2塁打を足がかりに1点を追加、さらに5回表にも2点を追加試合を決めた。対するみかんは3回裏に短打を絡め1点、5回裏にも1点を追加するがそこまで。前半での失点が響き追い付く事ができなかった。

■第2試合

開始 11時13分 終了 12時50分 試合時間 1時37分

府県	チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H	E
鹿児島	イーゾーライダー	0	0	0	0	0	6回時間切れ				0	5	2
福岡	福岡オールスターズ	0	0	1	0	0	3				4	4	0

【イ】新堂、塚本－小田 二)
【福】上原－岡野 三) 大平

審判	氏名	府県
球審	尾辻 芳郎	鹿児島
一塁	花園 将志	鹿児島
二塁		
三塁	今村 秋弘	佐賀

【試合経過】 福岡オールスターズは、3回裏先頭の9番田中が四球で出塁、2者凡退後、2アウト三塁から3番小長のレフト前タイムリーヒットで先制。6回裏にも長短打を絡め3点を獲得し試合を決めた。対するイーゾーライダーは、相手を上回る5安打を放つがチャンスに結びつけることができず得点できず敗退した。

■第3試合

開始 13時08分 終了 14時33分 試合時間 1時25分

府県	チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H	E
熊本	ANCHAN	0	0	0	0	0	6回時間切れ				0	1	0
鹿児島	千鳥	2	0	4	0	0	×				6	7	2

【A】吉住(翔)－藤本 二)
【千】高田、追立－川崎 二) 田中(佑)、宮脇、白澤

審判	氏名	府県
球審	遠矢 幸勉	福岡
一塁	津田 智志	鹿児島
二塁		
三塁	尾辻 芳郎	鹿児島

【試合経過】 千鳥は1回裏先頭の田中(佑)がセンター前ヒットで出塁、続く2番宮脇が四球で出塁、2者凡退後2アウト2、3塁から5番紺屋のライト前タイムリーヒットで2点先制。4回裏にも4本の長短打を絡め4点を獲得し試合を決めた。対するANCHANは相手投手の好投の前にチャンスを作ることができず、得点することができずに敗退した。

■第4試合

開始 14時48分 終了 16時25分 試合時間 1時37分

府県	チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H	E
佐賀	副島整形外科病院	0	0	0	1	0	1	6回時間切れ			2	4	1
福岡	ベーブブルース	4	0	0	1	1	×				6	7	1

【副】北島、藤瀬－薬師寺 二)
【べ】高山、黒木、高山－白石 三) 谷川 二) 岩崎

審判	氏名	府県
球審	濱田 貞盛	鹿児島
一塁	花園 将志	鹿児島
二塁		
三塁	尾辻 芳郎	鹿児島

【試合経過】 ベーブブルースは先頭の財津が四球で出塁後、2番谷川がレフトオーバーのタイムリー3塁打で2点先制。1アウト後4番沼口が四球、5番岩崎が2塁打で出塁2、3塁となった後6番酒井のタイムリー2塁打で2点追加。4回裏と5回裏にも各1点を追加試合を決めた。対する副島整形外科病院は4回表2アウト2塁から5番薬師寺のレフト前タイムリーヒットで1点を挙げ6回表にも追加点を上げるが追い付く事ができなかった。

新日本スポーツ連盟九州ブロック野球協議会
第52回全国軟式野球九州ブロック大会ニュース
8月5日(日)の試合結果



■第1試合

《準決勝》

開始 8時55分 終了 10時17分 試合時間 1時22分

府県	チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H	E
佐賀	三陽工業	0	0	5	0	0	2				7	7	0
福岡	福岡オールスターズ	0	0	0	0	0	0				0	0	3

【三】 笠継、山川－吉丸 二) 岩田
 【福】 大平、中島－岡野 二)

審判	氏名	府県
球審	尾辻 芳郎	鹿児島
一塁	花園 将志	鹿児島
二塁		
三塁	濱田 貞盛	鹿児島

【試合経過】 三陽工業は3回表、1アウト満塁から4番岩田のタイムリー2ベースヒットで2者生還。その後5番吉田、6番寺尾の連続ヒットで、3点を挙げた。6回にも1アウト2、3塁から2番古賀のセンター前タイムリーヒットで2者生還。試合を決めた。対する福岡オールスターズは、継投された、相手投手の好投で、走者を一人も出せず完敗でした。

■第2試合

《準決勝》

開始 10時40分 終了 11時53分 試合時間 1時13分

府県	チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H	E
鹿児島	千鳥	0	0	0	0	0					0	0	1
福岡	ベーブールース	0	3	0	0	4					7	6	0

【千】 田中(佑)－川崎(優) 二)
 【べ】 高山－沼口 三) 鷹野 二) 鷹野

審判	氏名	府県
球審	遠矢 幸勉	福岡
一塁	津田 智志	鹿児島
二塁		
三塁	今村 秋弘	佐賀

【試合経過】 ベーブールースは2回裏、2アウト1、2塁から1番鷹野のライト横を抜ける2塁打で2者生還。先制し続く2番谷川がライト前タイムリーヒットで3点目を挙げる。5回裏にも長短打を絡め4点を挙げ試合を決めた。対する千鳥は相手投手高山の前に一人のランナーも出せず完敗した。

■第3試合

《決勝》

開始 12時30分 終了 14時45分 試合時間 2時15分

府県	チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H	E
佐賀	三陽工業	0	2	0	0	0	0	0	1		3	7	0
福岡	ベーブールース	1	0	1	0	0	0	0	0		2	6	0

【三】 山川、笠継－吉丸 本) 吉丸 二) 吉丸
 【べ】 高山、鈴木－沼口、白石 本) 財津 三) 鷹野 二) 手芝、沼口、

審判	氏名	府県
球審	濱田 貞盛	鹿児島
一塁	尾辻 芳郎	鹿児島
二塁		
三塁	花園 将志	鹿児島

【試合経過】 両チーム互角の戦いを延長戦で三陽工業が制した。1回表ベーブールースは先頭の鷹野がレフトオーバーの3塁打で出塁、続く2番谷川のレフトへの犠飛で三塁ランナーを迎え先制。三陽工業は1点をリードされた2回表1アウト2塁から8番吉丸がレフトオーバーのホームランで逆転に成功。3回裏ベーブールースは9番財津の右中間を抜けるランニングホームランで同点とし試合は振り出しとなる。試合はそのまま互角の戦いとなり延長戦となった8回表三陽工業は1アウトから3番津田がライト前ヒットで出塁後、盗塁で2塁に進み4番岩田のセンター前ヒットとセンターの本塁への悪送球で2塁ランナーがホームイン、決勝点を挙げた。

■表彰

優勝チーム	三陽工業株式会社	佐賀県
準優勝チーム	ベーブールース	福岡県
最優秀選手	吉丸 聖人	三陽工業
優秀選手	財津 雄志	ベーブールース

【あとがき】 今年で52回目を迎える全国軟式野球九州ブロック大会が、鹿児島県立鴨池球場で開催されました。大会は、今年の夏を印象付ける記録的な暑さの中、九州各県より予選を勝ち抜いた8チームが優勝旗をめざし熱戦を繰り広げました。大会を通して、暑さ為か、時間切れとなった試合が多く、各チーム選手の体調管理には大変苦慮されたものと思われました。そういう中でも決勝戦は両チーム五分の戦いとなり素晴らしい試合となった。優勝は、株式会社三陽工業が初出場Vを飾りました。